

2030年に向けた価値創造ストーリー

パーソルグループは、事業を通じて価値を創造し、社会からの期待と要請に応えることで、“はたらくWell-being”創造カンパニーとしてグループビジョン「はたらいて、笑おう。」の実現を目指します。



社会課題の解決

価値創造の源泉

INPUT

人的資本

多様かつ自律的な人材

- グループ従業員数 67,274人^{*1}
- 派遣就業者数 約124,000人^{*2}
- 女性従業員比率/女性管理職比率 46%/24.4%^{*3}
- はたらいて、笑おう。指標(社員エンゲージメント指標) 70.4%^{*4}

社会・関係資本

長期にわたり蓄積した社会的信用と顧客接点

- 取引社数 約46,000社^{*5}
- 展開拠点数 国内539拠点/海外177拠点^{*6}
- 認知度の高いサービスブランド群

知的資本

人材サービスに関する事業開発力とノウハウ

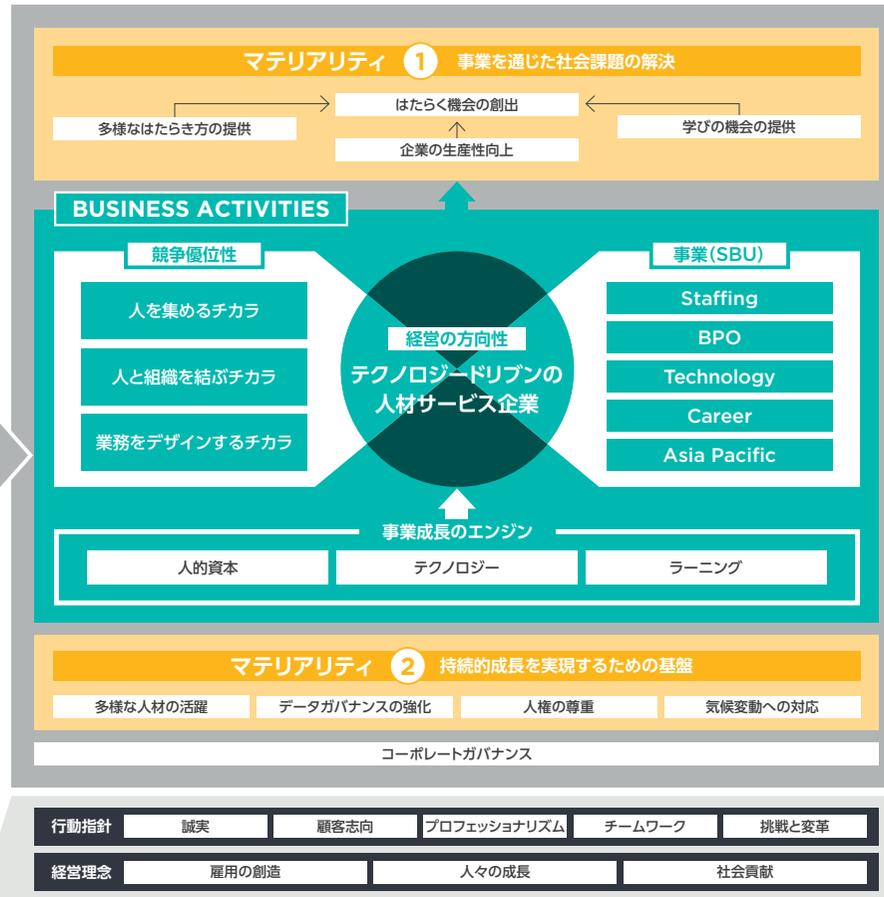
- 求人数 約247,000人^{*7}
- グループ内シンクタンクによる調査・研究
- 多様な人材サービス
- 豊富な人材・HR情報

財務資本

健全かつ安定した財務基盤

- 株主資本 180,366百万円
- 自己資本比率 42.0%
- 格付け^{*8} A+(安定的)日本格付研究所(JCR)

※1 臨時雇用者含む(2023年3月末時点)
 ※2 国内(2023年3月1日時点) ※3 2023年4月1日時点
 ※4 エンゲージメント指標およびGallup社と共同開発した“はたらくWell-being”指標のグループ平均スコア(2023年3月実績)
 ※5 2023年3月実績 ※6 2023年2月時点
 ※7 2023年2月時点 ※8 2023年7月7日時点



社会的価値

OUTCOME

2030年にパーソルが社会にもたらすインパクト(KPI)

人の可能性を広げることで、2030年に100万人のより良い“はたらく機会”を創出

はたらく機会の創出

2023年3月期	2026年3月期	2030年
38万人*	50万人	100万人

※最新の暫定値であり変動可能性あり

創造する価値

経済的価値

OUTPUT

パーソルグループ中期経営計画2026 財務目標

売上高	調整後EBITDA(IFRS)
1.2兆円 → 1.5兆円	752億円 → 1,000億円以上
2023年3月期 2026年3月期	2023年3月期 2026年3月期

ROIC	配当性向(対調整後EPS)
10%以上 → 15%以上	約25% → 約50%
2023年3月期 2026年3月期	2023年3月期 2026年3月期

再投資